



令和3年3月15日

編集発行

土浦市六中地区市民委員会

文化広報部

土浦市六中地区公民館

土浦市烏山二丁目2346-1

TEL 842-3585

FAX 842-3509

第2回チャレンジクラブ カラーボール野球にチャレンジ

チャレンジクラブ 活動報告

今年度は新型コロナウイルス対策のため、9月開講、4回の活動となり、6名のクラブ員でスタートしました。活動の様子をクラブ員の声と共に紹介します。

◆第1回活動(9月26日) 開講式・バールンアート

土浦市レクリ

エーション協会の協力を得て行いました。最初はとまどっていたクラブ員も徐々に慣れ、個性豊かな作品をたくさん作りました。



○風船が割れて割れて割れまくったけど、とっても楽しかった。

○バールンアートをたくさん作るのを頑張った。

○はじめてバールンアートをやって、想像以上に楽しかったです。ふうせんがいろいろな形になるなんて思ってもいませんでした。

○バールンアートをやって、いろいろな物が作れたので楽しかったです。またやりたいです。

○楽しかったことは、みんなで風船を作ったことです。

○今回はバールンアートで花を作るのががんばった。だいたい2こずつ作ったので妹にも分けてあげるつもりだ。よろこんでもらえるとうれしい。

◆第2回活動(11月7日) カラーボール野球

霞ヶ浦高等

学校硬式野球部の協力を得ての活動でした。天候にも恵まれ、青少年育成部の皆さんも一緒になつて野球を楽しみました。



○初めてカラーボール野球をやったのしかった。またやりたい。

○今日初めて年上の人と野球をした。スイングはよかったが、まだキャッチが上手くていけないから、またやる機会があったらキャッチも練習したい。

◆第3回活動(12月5日) クリスマスリース

お正月飾りづくり

お正月飾りづくり

新型コロナウイルス感染拡大のため中止となり、家庭での製作となりました。作品は今も部屋に飾ってあるのでないでしょうか。

◆第4回活動(3月6日予定) 閉講式・魔ガラスアート

特定非営利活動法人エコレンの協力を得ての活動です。一人ひとりが芸術家として創作に取り組みます。

わがまち紹介

右初一区地区長 村山 映三

右初一区は国道125号をはさんで、右初小学校の近くに約500世帯が住んでいる穏やかな地区です。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、年度初めから残念ながら行事を自粛したので、昨年度までの行事をご紹介します。

夏祭りは、子ども会育成会の役員さんを中心に、ご父兄の多大なご協力のもとに行われました。宮司様による神聖なお祓いを受け、全員が厳肅な雰囲気になり子ども神輿の巡行が始まります。子ども達の元気な掛け声と共に町内を練り歩きます。夕方からは公民館で焼き鳥、焼きそば等、班長・役員さんの手作り料理がふるまわれ、子どもゲーム、かき氷なども人気で、昨年度からは有志による流しソーメンも大好評でした。カラオケ大会も出番を待つ人の行列ができるほどです。

その他、過去の市民体育祭では、若い世代の活躍と共にベテラン勢の底力も発揮され、団結の見せ所となりました。

公民館でのサークル活動をご紹介します。公民館には卓球台が2台設置されており、今年度は活動を自粛していますが、12名のクラブが楽しく汗を流して卓球の腕を磨いています。また、吹き矢の同好会も方々も

活発に練習しています。婦人会の踊りの練習も熱心に行われ、毎年、六中地区公民館文化祭でお披露目されています。

新型コロナウイルスが早く終息して、平和なわが町が戻ることを強くお祈りします。

まりやま団地自治会

創立50周年について

副会長 鈴木 剋

まりやま団地は、昭和20年の終戦によって放置されていた右初地区内の旧海軍航空處跡地の一角に、昭和45年から建設し昭和50年までの四期にわたって入居した団地で、自治会は昭和47年4月の総会によって設立し、令和3年4月をもって50周年を迎えます。

現在、団地は177世帯、540名の住民が居住しています。

自治会設立50周年の記録による主な事業等を紹介します。

〔昭和年代〕

47年4月 情報紙「会報まりやま」第1号発行

48年4月 子ども会育成会発足

49年4月 寿楽会発足

53年6月 みこし受入れ同好会発足（夏祭り神輿巡行）

〔平成年代〕

2年4月 自治会設立20周年

8年4月 自主防災会組織結成

9年9月 第1回敬老お祝会

10年1月 地縁による団体認可

10年4月 公共下水道化移行
14年4月 新公民館建設
16年4月 自主防犯組織結成（防犯パトロール実施）

27年9月 防災用井戸設置

〔令和現在〕

元年4月 ふれあいサロンの発足
自治会創立50周年を機会に、初心に帰り情熱と行動力をもって新たな挑戦に向かって、団地住民一致協力して団地の発展に努めますので、今後とも地域の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

烏山タイガース（烏山二丁目）

上野 隆義

我が烏山二丁目は、昭和50年代半ばに県の住宅供給公社の分譲により約300世帯が入居し、町内会が発足して早40年が過ぎておりますが、近年の高齢化は我が町内も例外ではありません。

しかし、町全体の活気とパワーは健在です。特にスポーツ活動が盛んで、ソフトボール部、卓球部（ラージボール）、ゲラウンドゴルフ部、そしてゴルフ部が活動中です。



イギリス）は、間もなく創部40年を迎える名門チームです。町内行事にも積極的に参画しており、盆踊り大会の協力、さらさら祭り出場、市民体育祭参加など主要行事には欠かせない存在になっております。

特に納涼盆踊り大会では、町民お楽しみの「売店」を担当しており、「伝統の焼きそば」は、毎回行列ができるほど盛況です。この盆踊りの時期は、町を巣立った子ども達も孫を連れて里帰りし大いに盛り上がりつつありますが、今年はコロナ禍で開催できなかったのが大変残念です。

我が烏山二丁目は、町内行事及びスポーツや趣味を通して絆を深め、さらに、防犯パトロールの方々には安心・安全な街づくりに貢献いただいております。活力のある暮らしやすい「わがまち」になっております。

大岩田二区地区長 柳本 昭

大岩田二区は、土浦駅から約4キロの地点に位置し、霞ヶ浦が一望できる自然豊かな町内で、約200世帯が住んでいます。以前は、農業を営んでいる世帯が多くありましたが、現在は、兼業農家や勤めの方が



多くなりました。

新型コロナウイルスの影響で行事がほとんど中止になってしまいましたが、八坂神社祭礼は、神輿の巡行、宵宮祭を取りやめ、祭典（大岩田一区・二区で一年ごとの交替で担当）のみを神社境内で少人数で行いました。

敬老会は、祝宴を取りやめて記念品のみとしました。

今年度は行事の活動がありませんので、町内にある神社と高蔵寺を写真で紹介します。興味のある方は、神社と高蔵寺をめぐり散策してはいかがでしょうか。

令和3年こそ例年どおり行事が開催できるよう願っております。



▲熊野神社



▲八坂神社



▲高蔵寺



▲鹿島神社



◆同好会だより

東会

日高 幸枝

毎週水曜日午後1時半から4時半頃まで、盆踊り、民謡から本格的な日本舞踊までを練習しています。

東会は、公民館ができるとすぐに、坂東之穂祥先生を中心にお稽古を始めました。私が入会した平成元年頃は週2回のお稽古でした。先生、先輩達の後ろ姿が美しく、動く様を見るのが楽しみでした。

平成13年頃から介護施設への慰問が始まりました。毎月どこかで、多いときは月2回の慰問でした。

皆、高齢となり、自分の体が動けるようにと練習を続けています。また慰問に行ける日をめざして：



平均年齢62歳。ドラン化粧で化けています。

令和元年、平均年齢82歳。まだ大丈夫？

マナフラ

アロハ！ マナフラです。

毎週火曜日の午後、ホールの横を通りかかった方が、ちょっと覗きた

くなる活動をしているフラダンスの同好会です。結成13周年を迎えるカーパフラオクリアイケアーケア幸子山本先生のご指導のもと、ハワイアンの音楽と共に踊るのを楽しんでいます。

現在は、華やかなパウスカートを身につけた妙齢？の女性ばかりですが、男性もOKです。フラダンスは医学的にも体幹を鍛える効果があるとされています。

例年の公民館文化祭でも日頃の練習の成果を発表させていたただいておりますが、その他にも先生の門下生と一緒に、高齢者施設のボランティア活動もしております。

初心者の方でも先生が丁寧に教えてくださるので、すぐに仲間入りできます。いつでもご入会くださるようお待ちしております。



同好会では、随時会員を募集しています。つどい第60号には、六中地区公民館で活動中の同好会一覧を掲載していますので、ご覧になってください。

やってみたい、見学したいという方は、お気軽に公民館までご連絡を。

ボランティア通信

むつみの会とは、ひとり暮らしの高齢者へ、手作りのお弁当をお届けしているボランティアの会で、六中地区公民館を活動の拠点としております。

設立は平成7年で、早くも32年を迎えました。会員には、設立当初から活動されている方もいます。

お弁当は献立作りからスタートし、旬の食材を使うことをモットーに考えています。

食中毒には気を使い、生の野菜を添えられないのが残念です。家庭の味にたっぷり愛情を注いで作られたお弁当、「こんにちわー！」「お元気ですかー！」の掛け声とともに、ボランティアの配達者によって届けられます。

土浦市ボランティアサークル連絡協議会に所属し、土浦市社会福祉協議会南部支部の事業である宅配型食事サービスに第1・第3金曜日の月2回、二班に分かれて協力し、和気あいあいと楽しく活動しております。また視察研修に出掛けたり、調理実習を実施したりしています。

皆様も一緒にいかがですか？会員を募集しております。



令和2年度 後期講座



ハーバリウム 光と花のハーモニー

講師：大竹栄子
(ミルキーマム)
受講者：13名



陽から元気に！ ～みんなで陽活～

講師：高橋かすみ
(日本美腸協会認定講師)
受講者：18名



アンチエイジングメソッド

講師：鴻田良枝
受講者：16名



着物をリメイク 手縫いでブラウス

講師：國友康代
(縮緬細工工房晏古)
受講者：15名



グルーデコで ☆きらきらアクセサリ☆

講師：那須ちはる
(日本グルーデコ協会認定講師)
受講者：21名



■新書 図書案内

あの方を斬ったの…それがしです	長谷川 ヨシテル
社会に出るあなたに伝えたい なぜ、読解力が必要なのか？	池上 彰
少年と犬	馳 星周
J R上野駅公園口	柳 美里
妻が口をきいてくれません	野原 広子
冬の狩人	大沢 在昌
ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾
よけいなひとを好かれるセリフに変える言いかえ図鑑	大野 萌子
先生は教えてくれない！	臼井 儀人
クレヨンしんちゃんの「やる気」がどんどん出てくる方法	高田 ミレイ
ノラネコぐんだんケーキをたべる	工藤 ノリコ

図書だより

最近では外出自粛などでおうち時間が増えていると思いますが、そんな時、読書はいかがでしょう？

六中地区公民館には、図書室に約5400冊の蔵書があり、お一人様2週間で4冊まで貸出ししています。今回も新たに10冊購入しました。児童書も備えてありますので、お子さんやお孫さんと一緒に楽しい読書の時間をどうぞ！

編集後記

文化広報部長 林 和美

広報紙「つどい」も第61号を発行することになりました。

今年の冬は新型コロナウイルスの影響を受け、いつもとは全く違う生活様式を強いられました。クリスマスや初詣等の年中行事にも影響を受けます。そして、新型コロナウイルスへの対策が間に合わないまま、自由な時間だけ過ぎたようにも感じます。

この先、ワクチンが普及してコロナウイルスが終息し、一日も早く普通の暮らしが戻るのを願うばかりです。

市民委員会の活動につきましても各地区で行事の中止が相次ぎ、他の地区では広報紙の発行が年2回から1回に変更されるなど、残念な事態にありました。六中地区では定期に「つどい」を発行することができました。誠に喜ばしく感じております。

今回の編集にあたりご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。また、文化広報部員をご紹介します。

塚原 優・入江一彦・池田 純
齊藤 学・小塚道男・那須栄子
篠原行雄・勝野真知子
小森恵美子・高橋さち子
若林八千代・田中由香里
神田和子・宮本美恵子
柴山邦寿・北村慎一